

2 授業科目の概要

<栄養科学部 栄養科学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育科目	キリスト教学Ⅰ	1前	2								兼 1	履修希望者少なく未開講。(24) 履修希望者なく未開講(25) 兼任講師の止むを得ない都合により前期開講(25) 2単位選択必修 兼任担当者の授業時間数調整のため、前期開講(25) 兼任の担当者の退職により、後任補充後開講する。(22) 兼任補充し通常開講。(23)	
	キリスト教学Ⅱ	1・2後		2							兼 1		
	日本語表現	1・2後		2									兼 1
	歴史学	3・4後		2									兼 1
	日本国憲法	1・2前		2									兼 1
	経済学	1・2前 1・2後		2									兼 1
	倫理学	1・2後		2									兼 1
	社会学概論	1・2前 1・2後		2									兼 1
	心理学概論	1・2前		2									兼 1
	人間関係論	1・2前 2前 1・2前		2									兼 1
	教育学概論	1・2前		2									兼 1
	地域環境論	1・2後		2		1							兼 1
	コミュニティと食	3・4後		2									兼 1
	北東北の食文化	3・4前		2									兼 1
	英語コミュニケーションⅠ	1前	2				1						
	英語コミュニケーションⅡ	1・2後		2			1						
	総合英語Ⅰ	1後	2				1						
	総合英語Ⅱ	2・3前		2			1						
	総合英語Ⅲ	2・3後		2			1						
	総合英語Ⅳ	3・4前		2			1						
ドイツ語初級Ⅰ	1・2前		2								兼 1		
ドイツ語初級Ⅱ	1・2後		2								兼 1		
ドイツ語中級Ⅰ	2・3前		2								兼 1		
ドイツ語中級Ⅱ	2・3後		2								兼 1		
フランス語初級Ⅰ	1・2前		2								兼 1		
フランス語初級Ⅱ	1・2後		2								兼 1		
フランス語中級Ⅰ	2・3前		2								兼 1		
フランス語中級Ⅱ	2・3後		2								兼 1		
中国語初級Ⅰ	1・2前		2								兼 1		
中国語初級Ⅱ	1・2後		2								兼 1		
中国語中級Ⅰ	2・3前		2								兼 1		
中国語中級Ⅱ	2・3後		2								兼 1		
スポーツ	体育理論	1・2前		2								兼 1	
	体育実技ⅠA (基礎運動技能)	1・2前		1								兼 1	
	体育実技ⅠB (生涯スポーツ)	1・2後		1								兼 1	
情報	情報処理基礎	1前		2								兼 1	
	情報処理応用	1後		2								兼 1	
小計(37科目)		—				1	1						
専門科目	生物学	1前		2		1						オムニバス 澤田孝子教授辞任のため担当者補充(25) 担当 佐藤ななえ(助教) 平成25年1月教員資格審査済 判定 可(25)	
	植物生理学	2後		2		1							
	化学	1前		2		1							
	有機化学	1後	2			1							
	化学計算	1前		2		1							
	基礎科学実験	1前		1		2							
	栄養学概説	1前	2			+			1	2			

	食事計画実習	1後	1				1	1	1	管理栄養士養成施設申請に係る東北厚生局の指導により担当者を追加(22) 担当 西野洋一(講師) 平成22年1月教員資格審査済 判定 可
--	--------	----	---	--	--	--	---	---	---	--

専 門 科 目	専 門 支 持 科 目	食品衛生学	2前	2		1			兼 1	オムニバス 管理栄養士養成施設申請に係る東北厚生局の指導により兼任教員の追加 (22)		
		食品衛生学実験	2前	1		1			兼 2	兼 1	オムニバス 管理栄養士養成施設申請に係る東北厚生局の指導により兼任教員の追加 (22)	
		食品流通論 地域食材資源論	3後 1前		2 2		1			兼 1 兼 4	オムニバス	
	基 幹 科 目	基礎栄養学	基礎栄養学	2前	2		2 4				オムニバス 管理栄養士養成施設申請に係る東北厚生局の指導により担当者を追加 (22) 担当 澤田孝子 (教授) 平成22年1月教員資格審査済 判定 可 澤田孝子教授辞任のため担当者補充 (25) 担当 鈴木一幸 (教授) 平成25年1月教員資格審査済 判定 可 (25)	
			基礎栄養学実験	2後	1		1		2	管理栄養士養成施設申請に係る東北厚生局の指導により科目を追加 (22) 担当 澤田孝子 (教授) 平成22年1月教員資格審査済 判定 可 澤田孝子教授辞任のため担当者補充、基礎栄養学と連動するためオムニバスに変更 (25) 担当 佐藤詔子 (教授) 平成25年1月教員資格審査済 判定 可 (25) 担当 鈴木一幸 (教授) 平成25年1月教員資格審査済 判定 可 (25)		
		分子栄養学 応用栄養学Ⅰ (発達期の栄養)	3後 2後		2 2		1 1			兼 1	オムニバス 担当者未定 教員資格審査平成22年6月提出予定 (22) 担当 笹田陽子 (教授) 平成22年8月教員資格審査済 判定 可 (23)	
		応用栄養学Ⅱ (加齢・運動・ 環境と栄養)	3前	2						兼 1		
		応用栄養学実習Ⅰ	2後	1			1			1	担当者未定 教員資格審査平成22年6月提出予定 (22) 担当 笹田陽子 (教授) 平成22年8月教員資格審査済 判定 可 (23)	
		応用栄養学実習Ⅱ 栄養マネジメント 運動生理学	3後 2後 3後	1		2 2		1 1	1		1 兼 1	
		展 開 科 目	栄養教育概論 栄養教育実践論Ⅰ (栄養評価と栄養教育)	2前 2後	2 2			1 1				
栄養教育実践論Ⅱ (ライフス テージ・ライフスタイルと栄養教育)	3前			2		1						
栄養教育論実習	3後		1			1			1	担当者未定 教員資格審査 平成22年6月提出予定 (22) 担当 佐藤文代 (教授) 平成22年8月教員資格審査済 判定 可 (23)		

専 門 開 科 科 目 目	食育指導論	3前		2		1				担当者未定科目であったため担当者補充 (22) 担当 佐藤文代 (教授) 平成22年1月教員資格審査済 判定 可
	臨床栄養学	3前	2			1				管理栄養士養成施設申請に係る東北厚生局の指導により担当者を変更 (22) 担当 三輪孝士 (准教授) 平成22年1月教員資格審査済 判定 可
	臨床栄養管理学	3後	2			1				
	臨床栄養管理学演習Ⅰ (ライフステージ別)	3前		2		1		4		
	臨床栄養管理学演習Ⅱ (疾病別)	3後		2		1		1		管理栄養士養成施設申請に係る東北厚生局の指導により担当者を追加 (22) 担当 三輪孝士 (准教授) 平成22年1月教員資格審査済 判定 可
	臨床栄養学実習Ⅰ (疾病別栄養補給法)	3前	1					1	1	
	臨床栄養学実習Ⅱ (疾病別栄養アセスメント)	4前		1		1		1	1	管理栄養士養成施設申請に係る東北厚生局の指導により担当者を追加 (22) 担当 三輪孝士 (准教授) 平成22年1月教員資格審査済 判定 可
	公衆栄養学	3前	2			4			1	担当者辞任のため後任未定 教員資格審査平成23年8月提出予定 (23) 後任者専任教員補充 (24) 担当 北林蒔子 (講師) 平成23年8月教員資格審査済 判定 可
	地域栄養活動論	3後	2			4			1	オムニバス 担当者辞任のため後任未定 教員資格審査平成23年8月提出予定 (23) 後任者専任教員補充 (24) 担当 北林蒔子 (講師) 平成23年8月教員資格審査済 判定 可
	地域栄養活動論実習	4前		1		4			1	担当者辞任のため後任未定 教員資格審査平成23年8月提出予定 (23) 後任者専任教員補充 (24) 担当 北林蒔子 (講師) 平成23年8月教員資格審査済 判定 可
	地域栄養調査と解析	3前		2		4			1	担当者辞任のため後任未定 教員資格審査平成23年8月提出予定 (23) 後任者専任教員補充 (24) 担当 北林蒔子 (講師) 平成23年8月教員資格審査済 判定 可
	地域社会環境と栄養問題	4前 3後		2		1				地域栄養活動論等を学んだ後の方がより教育効果があげられるため変更 (24) 履修希望者なく未開講 (25)
	地域社会と健康増進	4前		2		1				兼 1
	給食経営管理論	3後		2				1		
給食実務論	2前	2			1					
給食管理実習Ⅰ (給食の運営)	3前	1					1	1		
給食管理実習Ⅱ (給食経営管理)	3後		1					1	1	

専 展 開 科 門 目	栄養と心の健康 栄養学基礎英語	4前 4後 -4前		2 2		1 1				兼 1	澤田孝子教授辞任のため、オムニバスにし、後期に変更。担当者補充 (25) 担当 新沼史和 (准教授) 平成25年1月教員資格審査済 判定 可 (25) 栄養学を専門とする後任未定 教員資格審査平成25年6月提出予定 (25)
	栄養科学研究法	3前 -3後	2		5					オムニバス 卒業研究の準備を3年後期から開始できるようにするため (24)	
科 実 践 科 目	総合演習 I 総合演習 II	3前 4後	1	2		1 -2	1 1	1 1		オムニバス 澤田孝子教授辞任のため担当分部後任未定。教員資格審査平成25年6月提出予定 (25)	
	校外実習 (給食の運営)	3前	2				1		1		
	臨地実習 I (臨床栄養学)	4前		1				1		1	
	臨地実習 II (給食経営管理論)	4前		1				1		1	
	臨地実習 III (公衆栄養学)	4前		1		4		1	1	1	
卒業研究	4通	6			5					管理栄養士養成施設申請に係る東北厚生局の指導により担当者を追加 (22) 担当者 中原澄男 (教授) 平成22年1月教員資格審査済 判定 可 前述担当者辞任のため後任未定 教員資格審査平成23年8月提出予定 (23) 後任者専任教員補充 (24) 担当 北林詩子 (講師) 平成23年8月教員資格審査済 判定 可	
77 小計 (76科目)	—	77 76	57	0	9 10	2	3 -2	1	5		
114 合計 (113科目)	—	83 82	123	0	9 10	3	3 -2	1	5		

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成24年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
47	66	0	113	48	66	0	114	
				[1]	[]	[]	[1]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	盛岡大学短期大学 部と共用			
	校舎敷地	6,239.64 m ²	3,939.50 m ²	1,166.05 m ²	11,345.19 m ²				
	運動場用地	0 m ²	44,600.00 m ²	0 m ²	44,600.00 m ²				
	小 計	6,239.64 m ²	48,539.50 m ²	1,166.05 m ²	55,945.19 m ²				
	そ の 他	0 m ²	135,861.00 m ²	0 m ²	135,861.00 m ²				
	合 計	6,239.64 m ²	184,400.50 m ²	1,166.05 m ²	191,806.19 m ²				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	盛岡大学短期大学 部と共用				
	11,939.59 m ² (11,939.59 m ²)	6,351.82 m ² (6,351.82 m ²)	2,956.34 m ² (2,956.34 m ²)	21,247.75 m ² (21,247.75 m ²)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	25 室	11 室	21 室	1 室 (補助職員 1人)	1 室 (補助職員 1人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		申請学部全体			
	栄養科学部 栄養科学科			16 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕		視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	大学全体で共用分 図書172,027冊 〔22,489冊〕 学術雑誌2,978冊 〔251冊〕 ・電子ジャーナル を契約本数に修正 (22)	
		冊	種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕					種
	栄養科学部 栄養科学科	6,200 [400] (6,332 [335])	21 [15] (27 [15])	1 1 39 [39] (-39 [39])	70 (65)	270 (265)	30 (21)		
	計	6,200 [400] (6,332 [335])	21 [15] (27 [15])	1 1 39 [39] (-39 [39])	70 (65)	270 (265)	30 (21)		
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体 ラーニングcommons 導入に伴う増加 (25)		
	2,081 m ²		226 201 席		20万冊				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	2,929.26 m ²		野球場1面		テニスコート4面		陸上競技場1面		
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書は開設前々年度 7,237千円購入済(平 成20年度申請を予定 していたため) ・設備等の整備が完 了し予備費として計 上するため(22)
		教員1人当り研究費等	450千円	450千円	図書購入費	700千円	2,500千円	2,800千円	
	共同研究費等	3,000千円	6,400 3,000千円	設備購入費	98,000千円	2,000 -8,000千円	2,000千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	・学術研究強化のため(25)	
		1,300千円	1,080千円	1,080千円	1,080千円	—千円	—千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常経費補助金、資産運用収入、雑収入 等							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成25年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(25)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称		盛岡大学							備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地	平成22年度より入学定員20人収容定員80人増
	年	人	年次人	人		倍			
文学部		320	—	1,280		1.15		岩手県岩手郡滝沢村滝沢字砂込808番地	
英語文化学科	4	60	—	240	学士(文学)	1.16	昭和56年度		
日本文学科	4	60	—	240	学士(文学)	1.13	昭和62年度		
社会文化学科	4	60	—	240	学士(文学)	1.17	平成17年度		
児童教育学科	4	140	—	560	学士(文学)	1.15	昭和56年度		
大学の名称		盛岡短期大学部							備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
幼児教育科	2	150	—	300	短期大学士(幼児教育)	1.14	昭和41年度	岩手県岩手郡滝沢村滝沢字砂込808番地	

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)について、それぞれの学校種ごとに、平成25年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。その際、AC対象学部学科等についても当該様式に記入してください。(ただし、専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。